

おおいた さくらネコプロジェクト

「つなげよう ひろげよう いのちの輪」

2019年2月、大分市廻栖野におおいた動物愛護センターがオープンしました。開所後、猫の引取り匹数が、1年間で約2,500匹。

このため、新たに譲渡される猫たちが増えてきているものの、致死処分される猫は令和元年度1年間2,134匹にのぼり、このうち約70%が生まれて間もない子猫でした。引き取られる産まれて間もない子猫は母猫がいらないため育てる事は非常に困難です。

猫による環境問題を解決するとともに猫の致死処分を減らすためには、飼い主のいない野良猫への不妊去勢手術を行っていくことが最も有効な対策であると考えています。

「おおいた さくら猫プロジェクト」では、1匹でも多くの大切な命を救うため、野良猫への不妊去勢手術を様々な方々との協働により取り組んでまいります。

Q なぜ耳をカットするの？

ねえ、にゃんこ教授。なぜ耳をカットする必要があるの？

その猫が不妊手術済みであることが一目でわかるため、致死処分せず地域で見守っていくんだニャ。

なるほど…！一目で不妊手術済みだということがわかりますね！

Q 耳カットは痛くないの？

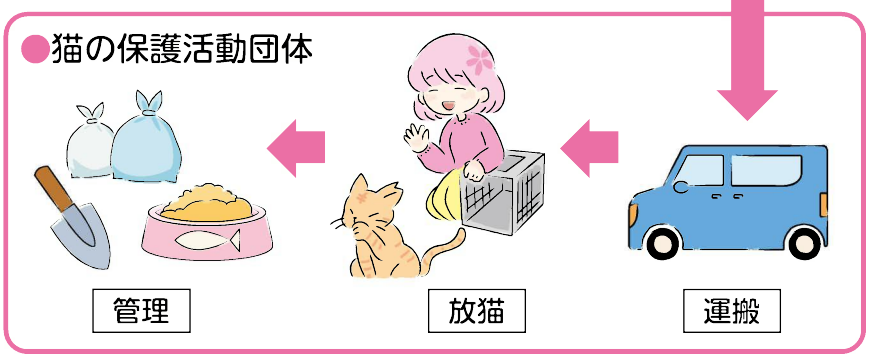
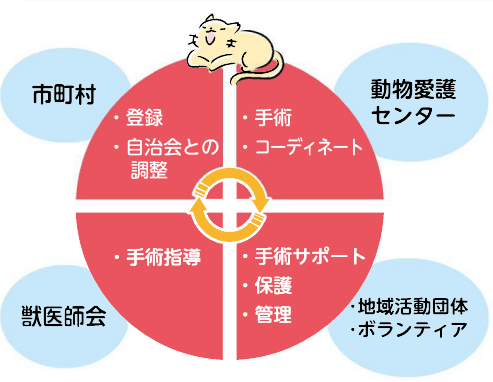
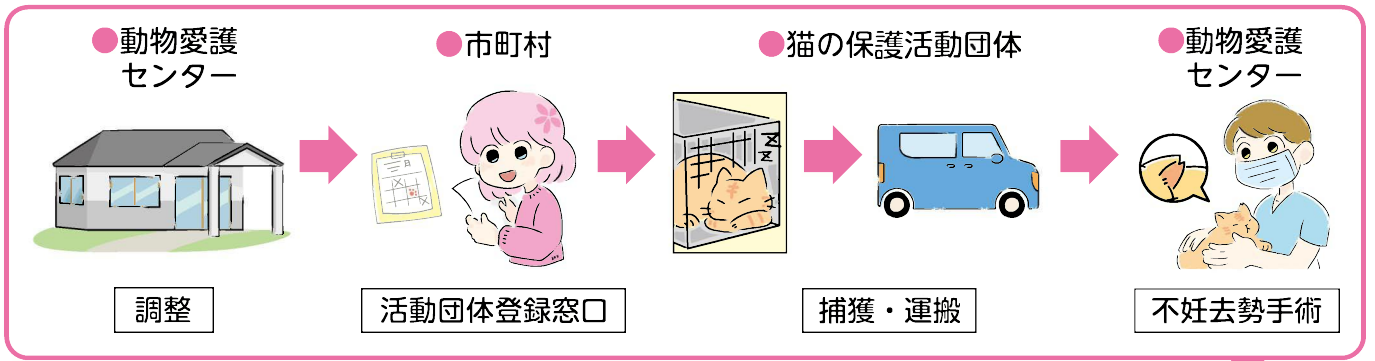
ところでにゃんこ教授、耳カットは痛くないの？

不妊手術をする時、麻酔が効いている間に耳をカットするニャ。すぐに止血をして、その後の出血はないのニャ。

それなら安心して手術を受けることが出来ますね！一安心です。

事業内容

- 【対象】：地域で猫の保護活動を行っている登録団体 **【受付：各市町村】**
(管理についても条件に付加)
- 【手法】：所有者のいない猫に対する不妊・去勢手術の実施 **(無料)**
- 【実施場所】：おおいた動物愛護センター
- 【実施者】：センター職員 (指導者：獣医師会)、ボランティア
(対象猫の把握や活動団体の登録等サポート役として各市町村も参画)



おおいた メンバーネコ プロジェクト って知ってる?

ニャンコ教授



ネコプロジェクトについて説明するニャー！
不妊・去勢手術済みのしるしに耳先を
桜の花びらの形にカットしたねこの
ことだニャー！

ふっふっふっふっふ

飼い主のいない猫の問題を
不妊手術（TNR）によって
解決しようとする活動
ですよネ?

さくらちゅん

ニャキーン!!

大分県では令和2年4月から
県内で活動する
猫の保護活動を行っている
団体さんや
各市町村の協力のもと、

おおいた
動物愛護センターで
不妊・去勢手術を
実施するニャー!

おおーニャー!!
どんな仕組みなんですか?

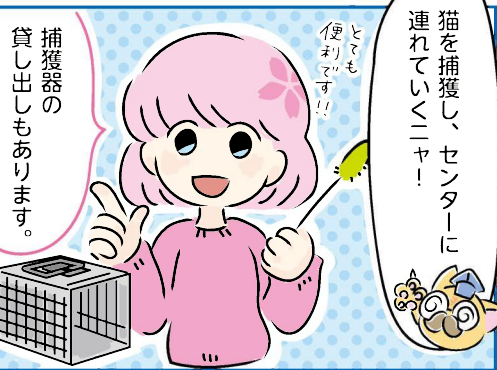
聞いておくといいよ。

きまぐれ



Step2 「猫の捕獲」

Step1 「活動団体の登録」



捕獲器の貸し出しもあります。

猫を捕獲し、センターに連れていくニャー!

とても便利です!!



登録窓口
↓
センター
受付をするとセンターに連絡がいつて手術の日付を決めてくれます。

まず、猫の保護活動を行っている団体さんは市町村の登録窓口に向かうニャー!

各市町村にお問い合わせを。

Step4 「元にした場所へ帰す」

Step3 「不妊・去勢手術」



元の地域に戻します。

元の地域にかえすニャー!

センターの人から受けとり



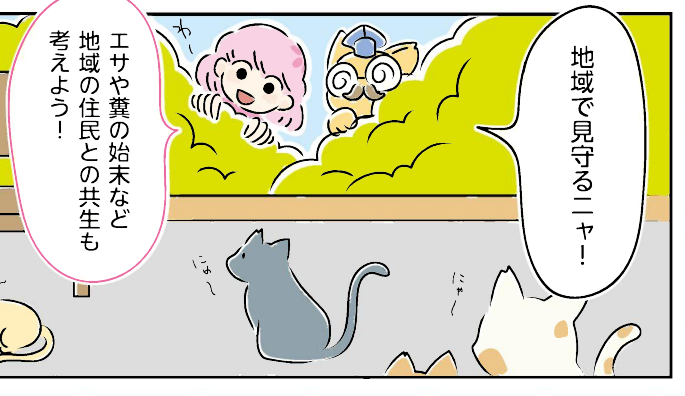
センターで手術ニャー!

手術ボランティアさんや動物病院の先生など多くの方々が関わっているんですね



詳しいことは「おおいた動物愛護センター」にお問い合わせしてみよう!

センターでは実施の結果をまとめたり、さくらねこを通して人と動物の共生をすすめていくニャー!



エサや糞の始末など地域の住民との共生も考えよう!

地域で見守るニャー!